

配管用炭素鋼鋼管

種類および記号

管の種類および記号は次の表の通りで、亜鉛めっきの有無により、黒管、白管に区分されます。

種類および記号

種類の記号	区分	備考
SGP	黒管	亜鉛めっきを施さない管
	白管	亜鉛めっきを施した管

寸法・質量および寸法の許容差

黒管の寸法、質量および寸法の許容差は次の表の通りです。
 なお、管1本の長さは、100A以下の白管は4,000mm、それ以外は5,500mmを標準とします。

寸法・質量および寸法の許容差

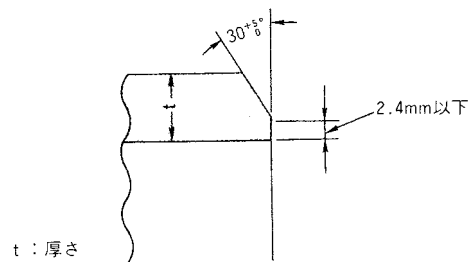
呼び径 (A)	(B)	外径 mm	外径の許容差		厚さ mm	厚さの 許容差	ソケットを 含まない 質量kg/m
			テーパねじを 切る管	それ以外の 管			
10	3/8	17.3	±0.5mm		2.3	+規定 しない -12.5%	0.851
15	1/2	21.7	±0.5mm		2.8		1.31
20	3/4	27.2	±0.5mm		2.8		1.68
25	1	34.0	±0.5mm		3.2		2.43
32	1 1/4	42.7	±0.5mm		3.5		3.38
40	1 1/2	48.6	±0.5mm		3.5		3.89
50	2	60.5	±0.5mm	±1%	3.8		5.31
65	2 1/2	76.3	±0.7mm	±1%	4.2		7.47
80	3	89.1	±0.8mm	±1%	4.2		8.79
90	3 1/2	101.6	±0.8mm	±1%	4.2		10.1
100	4	114.3	±0.8mm	±1%	4.5		12.2
125	5	139.8	±0.8mm	±1%	4.5		15.0
150	6	165.2	±0.8mm	±1.6mm	5.0		19.8
175	7	190.7	±0.9mm	±1.6mm	5.3		24.2
200	8	216.3	±1.0mm	±0.8%	5.8		30.1
225	9	241.8	±1.2mm	±0.8%	6.2		36.0
250	10	267.4	±1.3mm	±0.8%	6.6		42.4
300	12	318.5	±1.5mm	±0.8%	6.9		53.0
350	14	355.6	—	±0.8%	7.9		67.7
400	16	406.4	—	±0.8%	7.9		77.6
450	18	457.2	—	±0.8%	7.9	87.5	
500	20	508.0	—	±0.8%	7.9	97.4	

管端形状

呼び方300Aまたは12B以下の管の両端はねじ付またはプレレンエンドとし、呼び方350Aまたは14B以上の管はプレレンエンドとします。ただし注文者の指定があるときはベベルエンドに加工します。

ベベルエンドの形状は、とくに指定のない限り次の図の通りとします。

なお、当社のねじ付品標準製造範囲は150Aまでとなっていますので、これを超えるものについてはご相談下さい。



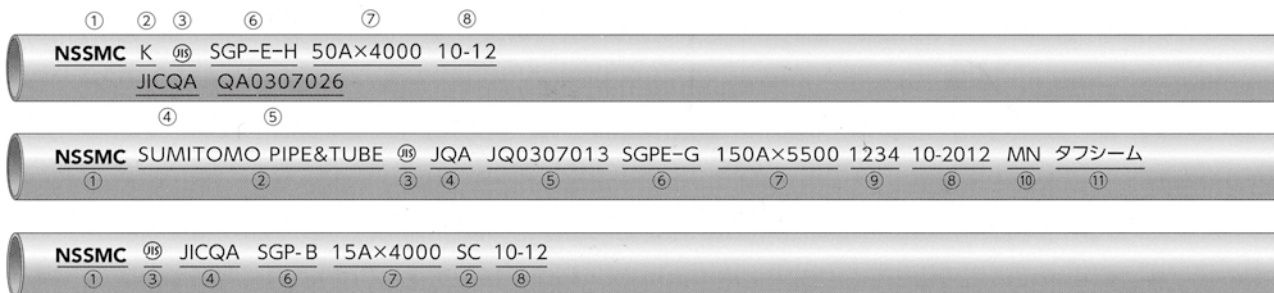
ベベルエンドの形状

電縫鋼管の溶接部溝状腐食

使用環境や輸送流体の水質、種類によって電縫鋼管の溶接部が腐食の進行を見る場合があります。

電縫鋼管（125A～500A）をご使用の場合は、防食被覆鋼管及び耐溝状腐食電縫鋼管（商品名：タフシーム）など、条件に応じた最適な配管用鋼管の選定が必要となります。

表示 (例)



①ロゴマーク(NSSMC) ②製造所略号 ③JISマーク ④認証機関 ⑤認証番号 ⑥規格記号
 ⑦寸法 ⑧製造年 ⑨管理番号 ⑩耐溝食電縫鋼管マーク ⑪販売品名